



2021年8月11日

各位

上場会社名 CKD株式会社
 代表者 代表取締役 社長執行役員 奥岡 克仁
 (コード番号 6407 東証第一部、名証第一部)
 問合せ先責任者 経理部長 竹澤 正
 (TEL 0568-74-1006)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2021年5月13日に公表しました業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2022年3月期第2四半期連結業績予想の修正 (2021年4月1日～2021年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A) (2021年5月13日発表)	百万円 59,000	百万円 5,500	百万円 5,500	百万円 3,700	円 銭 56.30
今回発表予想 (B)	66,500	8,450	8,520	5,910	88.69
増減額 (B-A)	7,500	2,950	3,020	2,210	—
増減率 (%)	12.7	53.6	54.9	59.7	—
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期第2四半期)	49,942	2,405	2,473	1,618	24.91

(2) 2022年3月期通期連結業績予想の修正 (2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A) (2021年5月13日発表)	百万円 118,000	百万円 11,000	百万円 11,000	百万円 7,500	円 銭 114.11
今回発表予想 (B)	128,000	14,500	14,600	10,000	150.07
増減額 (B-A)	10,000	3,500	3,600	2,500	—
増減率 (%)	8.5	31.8	32.7	33.3	—
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	106,723	7,698	7,823	5,273	80.23

2. 修正の理由

世界経済は、ワクチン普及による新型コロナウイルス感染症抑制への期待は高まっているものの、変異ウイルスによる感染再拡大、原材料の価格高騰、半導体などの一部部材の供給不足等のリスク要因があり、予断を許さない情勢が続いております。

そのような中、当社を取り巻く市場環境は、製造業の自動化・省人化需要の高まり、半導体設備投資といった電子産業における投資拡大等により、国内外の製造業全般の投資に着実な回復がみられ、需要が高い水準で推移しています。これにより、機器事業において想定以上の受注が続いていることから、2021年5月13日に発表いたしました第2四半期連結累計期間及び、通期連結業績予想を上記のとおり上方修正いたします。

ただし、当予想は、現在の感染状況が緩やかに改善されることを前提としており、今後の新型コロナウイルス感染症の拡大の程度や収束の時期などにより大きく変動する可能性があります。開示すべき重要な事項が発生した場合には、すみやかに業績への影響をお知らせいたします。

なお、2021年7月1日から2022年3月31日までの期間における為替レートは1米ドル105円を前提としております。

(注) 上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値とは異なる可能性があります。

以 上